

新製品ニュース

ソニー損保が安全運転診断機能付アプリにデータ・テック「Safety Rec」を採用！！

運転のクセを可視化するスマートフォン向け無料アプリ「ドライバズナビ」
ソニー損保から提供開始。

株式会社データ・テック(本社:東京都大田区、代表取締役社長 田野通保、以下「データ・テック」)の開発した運転診断のできるドライブレコーダーアプリ「Safety Rec」の技術が、ソニー損害保険株式会社(東京都大田区、代表取締役社長 山本真一、以下「ソニー損保」)が提供を開始する「安全運転診断」や「燃費チェック」「メンテチェック」ができるスマートフォン向け無料アプリ「ドライバズナビ」の主な機能である「安全運転診断」に採用されました。

【開発経緯】

- ★データ・テックでは、佐川急便株式会社、東京電力株式会社など法人向けに販売してきた「安全運転とエコドライブ」に特化したドライブレコーダー「セイフティレコーダ®」(販売実績 650社 65,000台)をコンシューマー向け製品としてスマートフォン用アプリケーションに移植した「Safety Rec」を昨年11月から提供してきました。
- ★セイフティレコーダは加速度計、ジャイロセンサ、GPSを活用し、車の挙動を計測「いつどこでどういう運転操作をしたか」をつぶさに記録します。また、記録されたデータを解析し、「丁寧でやさしい運転操作」をしているかの観点で評価してわかりやく点数化します。特許技術に裏うちされた運転診断機能にソニー損保が注目し、国内損保初の安全運転診断機能付きアプリに採用されることになりました。

■「ドライバズナビ」の詳細は、ソニー損保のウェブサイト
(<http://www.sonysonpo.co.jp/app/driversnavi/N2013050.html>)、
をご参照ください。

■「ドライバズナビ」の開発者の思いを、ソニー損保のウェブサイト
(<http://www.sonysonpo.co.jp/app/driversnavi/N2013053.html>)
で紹介していますので、あわせてご覧ください。



【当社の「Safety Rec」とソニー損保の「ドライバーズナビ(安全運転診断機能)」の違いについて】

- ドライブ診断結果、走行マップ、走行グラフの機能に違いはありません。
- Safety Rec ではスマートフォンのカメラを使いドライブの動画や写真が撮れます。

	Safety Rec 	Safety Rec Free 	ドライバーズナビ 
提供会社	データ・テック	データ・テック	ソニー損保
データ記録機能	○	○	○
走行マップ表示機能	○	○	○
ドライブ診断機能	○	○	○
走行グラフ表示機能	○	○	○
走行カレンダー機能	○	○	○
設定機能	○	○	○
燃費チェック機能	×	×	○
メンテチェック機能	×	×	○
動画記録機能	○	○	×
日常写真機能	○	○	×
フリー設置モード	○	○	○
ツイッター機能	○	○	○
記録時間	最大5時間	最大 10 分	最大5時間
価格	¥600	Free	Free

【株式会社データ・テック 会社概要】

社名:	株式会社データ・テック
本社所在地:	〒144-0052 東京都大田区蒲田4-42-12
設立:	1983年7月18日
代表者:	代表取締役 田野 通保
事業内容:	世界ではじめてのドライブレコーダー『セイフティレコーダ®(SR)』を1998年に製品化しました。製品開発から、販売、アフターフォローに至る全てを手がけています。SRはドライバーの『運転のクセ』を診断し、安全運転の教育ができるドライブレコーダーです。データ・テックでは、『購入してからがお客様のスタート』と位置づけ、SRを『使いこなす』までのアフターフォローサービスも特徴としています。これまでに佐川急便株式会社、東京電力株式会社など法人向けに650社65,000台の導入実績があります。

【本件に関するお問合せ先】

◇株式会社データ・テック マーケティング本部 TEL:03-5703-7060 受付(平日のみ)9:00~17:00

データ・テック ホームページ <http://www.datatec.co.jp>

データ・テック 公式 Facebook <http://www.facebook.com/datatec.jp>

プレスリリースに記載された製品の仕様、サービス内容、お問い合わせ先などについては、発表日現在のものです。

その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

セイフティレコーダ®は、株式会社データ・テックの登録商標です。